



Tokyo Gakugei University Student Exchange Partner Universities 2024.6

学生交流協定校一覽



派遣留学制度について

本学に在籍する正規課程の学生のうち、大学間学生交流協定を締結している大学に留学を希望する者は、学内の選考を経て「派遣留学生（交換留学生）」として留学することができます。

派遣期間は1年以内で、派遣先のアカデミックスケジュールに従って留学期間を設定します。（8～10月開始が多い。国・大学によっては2月～4月開始も可。本学のスケジュールと重複しないように計画する。）

希望する留学期間を決めたら、出発する年度の前年度に実施される学内選考に応募します。

【学内選考スケジュール】

5月頃 募集要項公開
10月 申請期間
11月 面接・合格発表

初回の選考後、派遣枠に余裕がある場合、追加募集を実施します。

12月頃 追加募集要項公開
1月 申請期間
2月 面接・合格発表

※学内選考のスケジュールは年度によって変更の可能性があります。必ず当該年度の募集要項をご確認ください。

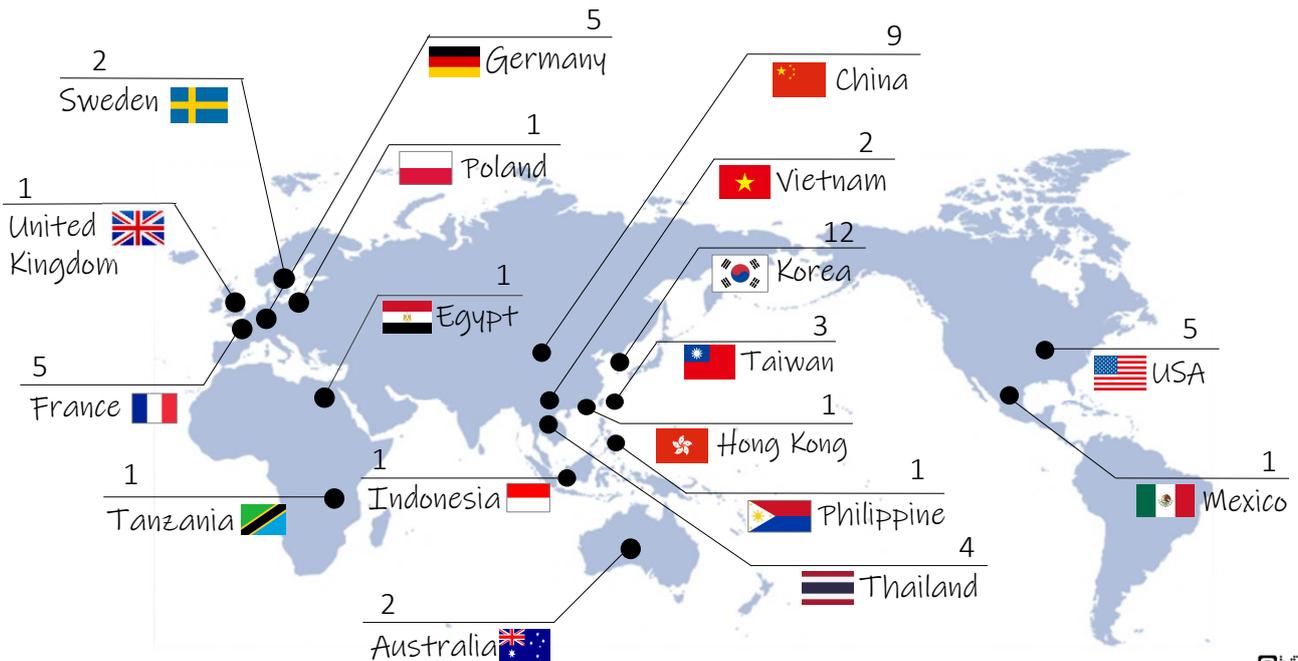
交換留学の流れ

5月	留学のためのオリエンテーション （交換留学説明会） 募集要項公開
10月	学内選考に応募
11月	面接・合格発表
(12月)	(追加募集に応募)
(1月)	(面接・合格発表)
2～4月	派遣先大学への留学手続き開始※
6月頃	出発前オリエンテーション
8～10月	出発！

※2～4月に出発する場合は、学内選考と平行して留学手続きを開始する場合があります。詳細は事前に国際課にご相談ください。

学生交流協定校

東京学芸大学は、**世界17カ国・地域の57大学**と大学間学生交流協定を結んでいます。（2024.5時点）
本誌や各協定校のHP、国際課にある過去の派遣学生の帰国報告書などで、気になる大学について情報収集をしましょう。



各協定校のHPリンク一覧 <https://www.u-gakugei.ac.jp/kokusai/>



China



北京師範大学

Beijing Normal University



基本情報

中国初の師範大学で、教員養成、教育分野の研究で国内をリードする100年を超える歴史を持つ教育大学。教育学を主体に学部には約50の専攻がある。

環境	学生数	留学生数
都市	約34,800	約1,800
協定締結年	年間交換枠数	派遣実績累計
1995年	5名	70名

主な学部・専攻

教育/文学・文化/外国語/法/生命科学/数学/地理/歴史/情報科学/哲学/環境/スポーツ/芸術 など

アカデミック・スケジュール

Spring Semester

オリエンテーション：2月中旬

授業期間：2月下旬～7月中旬

Autumn Semester

オリエンテーション：9月上旬

授業期間：9月中旬～1月中旬

交換留学要件

- ▶ **語学** HSK 5 級 (点数が180点以上)
※Chinese Language course で語学の授業のみを履修する場合は語学要件はない。
- ▶ **GPA** 3.0以上

授業の履修と中国語の学習

留学生もいずれかの学部・学科に属し、その学部・学科の授業を履修する。語学を集中して学びたい場合、Chinese Language course で語学の授業のみを履修することもできる。また、いずれかの学部・学科に属し通常の授業と平行して、Chinese Language Courseの中から1コースを履修することもできる。(1コースまで無料)

留学生活情報

- ▶ **学生寮** 希望者はキャンパス内の学生寮に入寮可能。
料金は一日60-85 Yuan RMB



修了式に多国籍のクラスメイトと
(大河内さん：右から2番目)

先輩の声

A類学校心理 卒業 大河内雛子さん
留学期間 2019年2月～2020年1月

北京師範大学に留学をした理由は3つあります。1つ目は、豊富な奨学金や日本人会などサポートが充実していること。

2つ目は経験豊富な先生方のもと細かくレベル分けされたクラスで学べること。3つ目は多くの国と地域から来た学生と学べることです。このように北京師範大には素晴らしい環境が整っているため、あとは自らの行動次第です。私は、学校の授業以外に中国人との交流会に参加したりルームメイト(韓国人)と旅行に行ったりしました。首都・北京には沢山のチャンスがあります。一年間とはとてもあっという間なので、何事にも挑戦していくことを意識していました。夏休みなどの長期休暇は帰る方もいますが、私は上海の企業でインターンをしました。半年の留学生活でインターンが出来るくらいに中国語力は向上できます。とても素晴らしい経験になったのでお勧めです。

海外では生活面に不安を抱く方も多いと思いますが、中国は日本と似ている文化も多く、日本の商品も比較的手軽に手に入るので過ごしやすかったです。中国語の需要はこれからも増え続けていくと思います。ぜひ、歴史もあり経済での発展も著しい魅力的な中国に留学してみてください！



北京外国語大学

Beijin Foreign Studies University



中国の高等教育機関の中でも歴史が古く、語学教育で取り扱っている言語の種類が最も多い大学。現在67種類の外国語を扱う。

語学： 語学習得のみを目的とする場合はなし。 通常授業の履修には理工系：HSK3級以上、人文系：HSK6級レベルが必要。 GPA： 3.2以上が望ましい。	環境	学生数	留学生数
	都市	約7,500	約1,500
	協定締結年	年間交換枠数	派遣実績累計
	2016年	2名	0名

東北師範大学

Northeast Normal University



中国東北地方に初めて創設された歴史ある総合大学。教育学・歴史学・細胞生物学・生態学・思想政治教育学などの学科に強みを有する。

語学： 語学習得のみを目的とする場合はなし。 初級からレベルに応じて指導する。 語学以外の科目の履修にはHSK6級レベルが必要。	環境	学生数	留学生数
	郊外	約25,000	約600
	協定締結年	年間交換枠数	派遣実績累計
	1996年	2名	1名

蘇州大学

Soochow University



江蘇省で最も歴史の古い総合大学。経済・法学・教育学・歴史学など人文系と理工・農学・医学の理工系学科を併せ持つ総合大学。12学部を有する。

語学： 語学習得のみを目的とする場合はなし。 ある程度の基礎語学力があることが望ましい 語学以外の科目の履修にはHSK4級から6級レベルが必要。	環境	学生数	留学生数
	郊外	約49,000	約1,500
	協定締結年	年間交換枠数	派遣実績累計
	1999年	2名	4名

南京師範大学

Nanjing Normal University



中国4大古都の1つ、南京にある国立大学。教育学において国家の重点学科に指定されている。教育・法・管理・歴史など文系を主とし、理・工なども擁する総合大学。

語学： 語学習得のみを目的とする場合はなし。	環境	学生数	留学生数
	都市	約26,000	約1,800
	協定締結年	年間交換枠数	派遣実績累計
	2009年	2名	0名

湖南師範大学

Hunan Normal University



湖南省に本部を置く国立大学。文学・外国語・新聞メディア学など人文系学科の評価が高い。20学部・56学科を有する。

語学： 語学習得のみを目的とする場合はなし。 語学以外の科目の履修にはHSK5級から6級レベルが必要。	環境	学生数	留学生数
	地方都市	約40,000	約1,000
	協定締結年	年間交換枠数	派遣実績累計
	2009年	1名	0名

華中師範大学

Central China Normal University



教育学分野の人材育成を中心として科学研究を重視する総合大学。58学部、修士課程159、博士課程77種類の分野を擁する。

語学： 語学習得のみを目的とする場合はなし。	環境	学生数	留学生数
	郊外	約40,000	約1,500
	協定締結年	年間交換枠数	派遣実績累計
	2009年	1名	0名

上海師範大学

Shanghai Normal University



基本情報

文系に強みを持つ総合大学。学部には約90の専攻があり、修士は約150分野、博士は約40分野を数える。

環境	学生数	留学生数
都市郊外	約29,000	約1,100
協定締結年	年間交換枠数	派遣実績累計
2003年	5名	6名

主な学部・専攻

教育/中国語/経済/経営/コンピューター科学/応用科学/環境工学/旅行/音楽/ダンス/美術/演劇・フィルム など

アカデミック・スケジュール

Fall Semester

受入登録、オリエンテーション：9月中旬

授業期間：9月下旬～1月中旬

Spring Semester

受入登録、オリエンテーション：2月下旬

授業期間：3月上旬～6月下旬

交換留学要件

▶ 語学 HSK5級 (ScienceとArtは4級)

※Chinese Language courseで語学の授業のみを履修する場合は語学要件はない。

授業の履修と中国語の学習

留学生もいずれかの学部・学科に属し、その学部・学科の授業を履修する。語学を集中して学びたい場合、留学生向けのChinese Language courseで語学の授業のみを履修することもできる。

なお、通常の授業と平行してChinese Language Courseを受講することはできないが、1年間の留学の場合、前半をChinese Language Course、後半を学部授業履修とすることは可能。

留学生生活情報

▶ **学生寮** 留学生は大学内の寮が提供される。1人部屋(RMB 80/day)又は2人部屋(RMB 45-80/day)がある。(1人部屋は競争率が高い)留学生が増加傾向にあり、キャンパス外に住む学生もいる。

先輩の声

B類美術 卒業 板倉万里さん (写真右)
留学期間 2018年9月～2019年7月

私の母は上海人で、小さい頃から上海に行く機会が多く、慣れた場所での生活を選びました。また上海師範の中国語教育は非常に質が良いので、私もこの半年でかなり上達しました。

留学生の授業は朝8時からで、ほとんどは午前で終わります。午後は勉強して、休日は友人と出かけたり。机で勉強ももちろん大切ですが、外へ出て現地の人と交流するとさらに成長できます。

上海はとても活気のある街です！日本よりも発展しています。多くの外国人が住んでいて、私たち日本人にとっても便利です。観光地や繁華街も多く、毎日楽しい暮らしができます。

これから留学を考えるみなさんへ言いたいことは、「まだ来てもないのに色々悩むな！」です。所詮相手は外国ですから日本であれこれ悩んだり心配しても仕方ありません。うまくいかないこともあります。それでも得られるものは確実にあります。来た人が言うのですから本当です。少しでも興味があるなら行ってください。必ず来てよかったと思えるはずですよ。そして中国語圏であれば、ぜひ上海師範大学へ！



華東師範大学

East China Normal University



基本情報

華東地区を代表する総合大学。上海の都心に位置し、国家重点大学にも選ばれている。

環境	学生数	留学生数
都市	約35,000	約1,500
協定締結年	年間交換枠数	派遣実績累計
2002年	2名	12名

主な学部・専攻

教育/地球科学/人文社会科学/経済・経営/法律・政治/芸術 など

アカデミック・スケジュール

Spring Semester

オリエンテーション：2月中旬

授業期間：2月下旬～6月末

Autumn Semester

オリエンテーション：9月上旬

授業期間：9月中旬～1月中旬

交換留学要件

▶ コースと語学要件

交換留学生が履修できるのは以下3コース。

1. Standard Chinese Language Program
中国語学習のプログラム。Standard ChineseやBusiness Chineseなどいくつかのコースがある。
(コースにより一部有料)
語学要件：なし

2. English Taught Program
英語によるChina Studiesなどの分野の授業と中国語学習を組み合わせたプログラム。
語学要件：TOEFLiBT85又はIELTS6.0以上。(中国語の要件はなし)

3. Visiting Students Program
現地の学生と共に通常の学部授業を履修するプログラム。
語学要件：HSK 5級、180点以上
(中国語学部はHSK4級、180点以上)

※1と2の同時履修は一部可能(有料)ですが、3と1又は2のコースを平行して受講することはできません。詳細は国際課にて相談ください。

▶ GPA 3.0以上

留学生生活情報

▶ **寮** 学生寮の提供あり。数に限りはあるが、いくつかある寮から選択して申請できる。多くが2人部屋で、寮費は月額2～3万円程度。

先輩の声

C類 卒業 堤 紀音さん
留学期間 2019年9月～2020年7月
※新型コロナウイルス感染拡大により、2020年2月以降は日本からオンライン授業を履修。

「笑顔」と「勇気」——これがあれば留学はきっと成功する、私はそう考えています。「笑顔」であればたくさんの人と出会えます。その人たちが見守り、支えてくれます。また、一步踏み出す「勇気」があれば成長の機会をより多く掴めます。

上海トップの教育大学である華東師範大学では、午前中、優秀な学友たちと授業を通して切磋琢磨できました。先生方は努力を認め、やる気を伸ばし、私たちの力を伸ばすために尽力してくださいました。午後は、留学中の目標であったHSK6級取得に向けた勉強や宿題に充てることができ、充実した学校生活を送ることができました。授業外でも、文化祭でダンスチームの一員としてステージに立ったり、部活動や様々な行事に参加したりしました。週末は友人と旅行や観光をしました。新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、留学後半は帰国し、オンラインでの留学となりました。現地で留学を続けられなかった悔しさをバネに、今まで以上に勉強し、学校主催のオンライン行事にも積極的に参加しました。その結果留学生代表挨拶を務めることができ、HSK6級も取得できました。これらの経験は自分の自信になりました。

学ぶ楽しさ、努力する大切さを新たに実感するよい機会です。「笑顔」と「勇気」で一まわりも二まわりも成長してみませんか？祝大家万事顺利！



Taiwan



国立台湾師範大学

National Taiwan Normal University



中等教育担当者の養成に主眼を置く教育系総合大学で、世界各地から留学生が集まるインターナショナルな校風。文化講座の充実度が高い。

語学要件：語学習得のみを目的とする場合はなし。ある程度の基礎語学力があることが望ましい。語学以外の科目の履修には、HSK4級から6級レベルが必要。GPA：3.0以上が望ましい。

環境	学生数	年間交換枠数	協定締結年
台北市	約10,000	4名	2005年
			派遣実績累計 4名

国立台中教育大学

National Taichung University of Education



前身は台中師範大学であり、2005年に改編された国立教育大学。4学部（教育学部・人文学部・理学部・マネジメント学部）を擁する。

授業履修を希望する場合は、中国語能力試験(Test Of Proficiency-Huayu)中級が必要。

環境	学生数	年間交換枠数	協定締結年
台中市	約4,700	0名	2008年
			派遣実績累計 0名

国立台湾大学

National Taiwan University



台湾一大きな国立総合大学。6つのキャンパス、11学部、54学科、96研究所を擁する。牧場や森、病院などがあり、教育施設も充実している。



交換留学要件

▶ **語学** 授業は中国語又は英語で行われる。どちらの言語でもCEFR B1以上のレベルが必要。CEFR B1は、中国語ではHSK5級程度、英語ではIELTS 5.5又はTOEFL iBT 71程度。

▶ **GPA** 3.0以上

中国語の学習

通常の授業と平行して、Chinese Language Coursesで中国語と台湾の文化についての授業を履修することができる。

※この語学の授業のみ履修する場合は、語学要件はない。

留学生活情報

▶ **学生寮** 数は限られるため入居確約されていないが、宿舍の提供があり、交換留学生も申請可能。寮費は部屋タイプによって異なり、1ヶ月5,100~9600TWD。

先輩の声

2020年3月卒業（A類学校教育）杉本万由さん
留学期間 2018年9月~2019年1月

中国語の授業は、少人数授業を毎日受講することで、継続して語学力を高めることができると思います。

また、日本語を学ぶ学生や日本が好きなお客が非常に多く在籍しており、実際に会話をしながら中国語を学ぶ機会がたくさんあったことも、モチベーションを保つきっかけとなりました。勉強面だけでなく、サークル活動も充実していることが、台湾大学のよさだと思います。私は、吹奏楽団に所属していましたが、自分の特技を生かし、現地の学生と友好関係を築くことができ、本当に価値のある日々を送ることができました。私は、小学校を参観させてもらうことができましたが、それは台湾の方々の親切さあってのものでした。台湾の方々の優しさに触れながら、今しかできない「チャレンジ」してみませんか？



杉本さんが参加した台湾大学吹奏楽団の定期演奏会

環境	学生数	留学生数
都市	約30,000	約2,000
協定締結年	年間交換枠数	派遣実績累計
2002年	4名	31名

▶ 主な学部・専攻

文/理/医/工/社会科学/生物資源・農/管理/公共衛生/電機情報/法/生命科学 など

▶ アカデミック・スケジュール

First Semester

オリエンテーション：9月初頭
授業期間：9月上旬~1月中旬

Second Semester

オリエンテーション：2月中旬
授業期間：2月中旬~6月下旬

Korea



ソウルのCOEXモールにあるビョルマダン図書館

ソウル大学校師範大学

Seoul National Univ. College of Education



1895年漢城師範大学として創立。1949年ソウル大学校師範大学に改称。学部には15の専攻があり、11の研究センター、4つの附属学校を持つ。

語学： TOEFL iBT 88点または韓国語能力試験 (TOPIK)5級以上が望ましい。 GPA： 3.0以上が望ましい。	環境	学生数	留学生数
	都市	約28,000	約100
	協定締結年	年間交換枠数	派遣実績累計
	2014年	2名	3名

韓国教員大学校

Korea National Univ. of Education



韓国中部に位置する清州市の都市郊外にある国立の教員養成大学。4学部22学科を擁する。

語学： 韓国語能力試験 (TOPIK) 3級以上が望ましい。	環境	学生数	留学生数
	郊外	約20,000	約2,000
	協定締結年	年間交換枠数	派遣実績累計
	2005年	2名	0名

ソウル教育大学校

Seoul National Univ. of Education



基本情報

教員養成系国立大学で初等教員養成を行う。教育に関わる13学部を有する。本学との交流も盛ん。

環境	学生数	留学生数
都市	約3,000	約100
協定締結年	年間交換枠数	派遣実績累計
2003年	5名	21名

主な学部・専攻

外国語教育/社会/歴史/地理/倫理/数学/物理/化学/生物/地球科学/体育 など

アカデミック・スケジュール

Spring Semester

3月初頭～6月中旬

Autumn Semester

8月末/9月初頭～12月中旬



交換留学要件

- ▶ **語学** TOPIK (韓国語能力試験) 2級以上のスコアの提出が必要。交換留学生はKorean Language Program for foreigners (無料)を受講することが望ましい。

Korean Language Class

交換留学生は通常の授業と平行して、Korean Language Classの授業を履修することが推奨されている。韓国語や韓国の文化及び歴史について学ぶ授業。文化体験のアクティビティ等もある。

留学生生活情報

- ▶ **学生寮** 交換留学生はキャンパス内の学生寮への入寮が確保されている。2人部屋でシャワーは共用。寮費は半期約1,000,000KRW、長期休暇は680,000KRW

先輩の声

A類音楽 卒業 田宮優穂さん
 留学期間 2019年3月～2020年2月

短期留学プログラムに2度参加したことがあり、また毎月奨学金が付与されることが留学を決めた大きな理由でした。学芸大と同じく国立の教育大学ですが、専門科目や教職への価値観などについて、現地学生との交流を通して新しい視点を得ることができました。また、付属小学校での参観実習は、韓国の教育現場を実際に見ることが出来る貴重な機会でした。人にもよりますが、授業数はそれほど多くなく自由に使える時間が多いです。その時間をどう使うかによって留学生活の充実度が左右されると思います。また、初等教育に特化している大学のためそこは注意が必要かもしれません。留学生の数は少なく、現地の人と交流したい、韓国語をブラッシュアップしたい人にとっては良い環境だと言えます。大学は江南地区の真ん中に位置し、ソウルを一周する2号線とソウルを縦断する3号線が走っています。また、全国各地に向かうバスの発着地である高速バスターミナルも隣駅で、交通面で非常に便利な立地です。留学したら全国各地に足を運びたいと思っていたので、この立地は最高でした。留学直前や直後は留学という決断が正しかったのか不安でした。しかし今では留学に行っていなかったら…と思うと逆に不安になるほどです。留学したからこそ得られる経験と学びは必ずあります。ぜひ前向きにチャレンジしてみてください！



ソウル市立大学校

University of Seoul



基本情報

ソウル市が運営する公立大学。公立農業学校として開講し、現在は8学部を擁する総合大学に成長した。都市科学学部が有名。

環境	学生数	留学生数
都市	約11,000	約2000
協定締結年	年間交換枠数	派遣実績累計
1998年	2名	38名

主な学部・専攻

都市科学/法・行政/経済・経営/工学/人文/自然科学/芸術・体育教育 など

アカデミック・スケジュール

Spring Semester

オリエンテーション：2月下旬
授業期間：3月初頭～6月中旬

Autumn Semester

オリエンテーション：8月末
授業期間：9月初頭～12月中旬

交換留学要件

- ▶ **語学** 交換留学の申請に語学要件はないが、生活上、少なくともハングル検定4級以上が必要。

Korean Language Courses

交換留学生はKorean Language Course で韓国語の授業が履修可能。コースは初級・中級・上級の3段階。

留学生生活情報

- ▶ **学生寮** キャンパス内の寮に入寮可能。
※半期736,000KRW、長期休暇435,000KRW

公州大学校

Kongju National University



朝鮮半島中西部に位置する光州市にある国立の総合大学。教育系、人文系、工学系等5学部、7大学院、附属幼中高と9の研究所を持つ。

語学要件：中級程度（ハングル能力検定試験3級以上）が望ましい。

環境	学生数	年間交換枠数
郊外	約22,000	3名

協定締結年
1998年
派遣実績累計
2名

新羅大学校

Silla University



韓国第2の都市釜山に位置し、人文科学系を主体に、教育系、芸術系、工学系等8学部と大学院を擁する私立の総合大学。

語学要件：生活上、少なくともハングル検定4級以上が必要。授業履修には、中級（3級）以上が望ましい。

環境	学生数	年間交換枠数
都市	約10,000	2名

協定締結年
1995年
派遣実績累計
1名

全南大学校

Chonnam National University



朝鮮半島南西部に位置する光州広域市にキャンパスを置く国立の総合大学。医療、芸術、工学系等17の学部を擁する。

語学要件：中級程度（ハングル能力検定試験3級以上）が望ましい。

環境	学生数	年間交換枠数
地方都市	約33,000	2名

協定締結年
1997年
派遣実績累計
0名

京仁教育大学校

Gyeongin National Univ. of Education



韓国北西部の仁川と京畿にキャンパスを持ち、小学校教員養成を行う。各科目の教育科及び倫理教育科など13学科、修士課程19専攻を擁する。

語学要件：韓国語能力試験（TOPIK）4級以下の場合、韓国語のクラスを受講しなければならない。

環境	学生数	年間交換枠数
地方都市	約4,700	1名

協定締結年
2008年
派遣実績累計
0名

清州教育大学校

Cheonju National Univ. of Education



韓国中部に位置する清州市に位置する国立の教員養成大学。各科目の教育科及び教育大学院を擁する。

語学要件：授業に参加するために必要な語学力を有していること。

環境	学生数	年間交換枠数
地方都市	約2,200	1名

協定締結年
2009年
派遣実績累計
0名

京畿大学校

Kyonggi University



韓国北西部に位置する水原市とソウルにキャンパスを構える私立の総合大学。人文、工学、芸術などの10学部、100以上の大学院プログラムを持つ。

語学要件：通常の授業を聴講するには韓国語を話すことができること。

環境	学生数	年間交換枠数
都市/郊外	約12,000	2名

協定締結年
2002年
派遣実績累計
0名

忠南大学校

Chungnam National University



韓国中部太田広域市にある国立の総合大学。人文、工学、芸術・音楽などの15学部及び12の大学院課程を擁する。

語学要件：TOEFLiBT80又は韓国語能力試験（TOPIK）3級以上が望ましい。
GPA：3.0以上が望ましい。

環境	学生数	年間交換枠数
地方都市	約22,000	1名

協定締結年
2004年
派遣実績累計
0名

濟州大学校

Jeju National University



朝鮮半島の南に位置する濟州島にある、国立の総合大学。濟州島はリゾート地としても有名。人文、教育、工学、芸術など13学部と7研究科を持つ。

語学要件：TOEFLiBT80又は韓国語能力試験（TOPIK）4級以上が望ましい。

環境	学生数	年間交換枠数
地方	約17,000	2名

協定締結年
2009年
派遣実績累計
0名

Australia



キャンベラ大学 University of Canberra



学芸大学と協定締結をした最初の大学。学部・院併せて300以上の多彩なコースがある。(交換留学生は学部課程のみ)

環境	学生数	留学生数
都市	約17,000	約4,000
協定締結年	年間交換枠数	派遣実績累計
1995年	1名 (2025-26年度)	24名

アカデミック・スケジュール

Semester1

2月上旬～オリエンテーション
2月中旬～5月末

Semester2

7月中旬～オリエンテーション
8月頭～12月末

※キャンベラ大学は夏出発の場合でも学芸大学の春学期と重なるため要注意。

GPA 2.5以上

語学

TOEFL iBT60 (R-13,L-12,S-18,W-21以上)、又はIELTS6.0 (各分野も6.0以上)。達しない場合はELICOSで英語学習が義務付けられる。

ELICOS

キャンベラ大付属の語学学校。入学手続の時点で語学要件を満たさない場合、ここで英語学習を行い、英語力が規程のスコアまで上がれば交換留学へ進むことができる。授業料は私費で支払う。また、語学学校の期間から大学の寮に入る事が可能。(語学学校通学中は交換留学期間に含まない。)

(授業料参考)
English for Academic Purposesコース(10週間):
4,950豪ドル
+入学金210豪ドル
(2024年6月時点)

先輩の声

E類 4年 菊地稀衣さん
留学期間 2022年8月～2023年6月

英語学習が好きだった私は、英語を使ってより多く人と対話し、自分の世界が広がることや当たり前だと思っていた常識や価値観が変わることを楽しく感じていました。大学生になり、学びを深める中で人種差別に特に関心を持ち、次第に日本でマジョリティとして生活しているだけでいいのだろうか?と考えるようになりました。そして、多文化共生社会といわれるオーストラリアへの留学を決めました。



キャンベラ大学への留学を心からおすすめする理由が主に2つあります。一つ目は、学部を越えて授業を履修できることです。私は、デザインやブランディング、建築などの授業に挑戦し、自分とは異なる考え方や知識を持った人々と出会いました。また、日本人が少なく英語に揉まれて生活するため英語力はぐんと伸びます。二つ目は、アルバイトに挑戦できる環境です。私は10か月間カフェで働きました。大学外で人との出会いが増え、今でも連絡を取り合う友人もできました。留学すると決めたとき、心理的なハードルや不安がどんなに大きかったかよく覚えています。しかし、今では最後までやり抜いた自分と留学を通して得た価値観や考え方を誇りに思っています。ぜひ一歩を踏み出してみてください!



▶ **主な学部・専攻**
教育/政治・経済/デザイン・建築/法律/情報科学/スポーツ/化学/数学/観光 など

▶ **学生寮**
大学内に学生寮が複数あり、留学生はいずれかの寮に入居可能。寮費は週261～400豪ドル程度。

西シドニー大学

Western Sydney University



基本情報

オーストラリア最大の都市、シドニーの西部に多数のキャンパスを持つ。本学とは活発に交流があり、夏には附属の語学学校へ短期派遣プログラムも行っている。

環境	学生数	留学生数
首都近郊	約45,000	約4,000
協定締結年	年間交換枠数	派遣実績累計
1997年	4名	21名

▶ **主な学部・専攻**
経済/コンピューター、工学・数学/教育/人文科学/法学/薬学/看護・助産/社会科学・心理/健康科学 など

アカデミック・スケジュール

Autumn Session

2月中旬～オリエンテーション
3月初旬～6月末

Spring Session

7月上旬～オリエンテーション
7月中旬～11月中旬

※西シドニー大学は夏出発の場合でも学芸大学の春学期と重なるため要注意。

交換留学要件

▶ **語学** TOEFL iBT82 (R-13,L-13,S-18,W-21以上)、又はIELTS6.0 (各分野6.0以上)。達しない場合は付属の語学学校The Collegeで10～40週の英語学習が義務付けられる。

The College

西シドニー大付属の語学学校。入学手続の時点で語学要件を満たさない場合、ここで英語学習を行い、英語力が規程のスコアまで上がれば交換留学へ進むことができる。授業料は私費で支払う。また、語学学校の期間は、学校が手配するホームステイ先に滞在することが可能。希望すれば大学の寮に入寮することもできる。(語学学校通学中は交換留学期間に含まない。)
(授業料参考)

Academic English for Tertiary Studies コース(10週間):
4,990豪ドル+入学金200豪ドル
(2024年6月時点)

留學生生活情報

▶ **学生寮** 各キャンパスに寮があり、入居は確約されていないが入れる可能性が高い。料金は建物や部屋のタイプによるが週約350豪ドル。



先輩の声

E類 卒業 山谷佳音さん
留学期間 2018年9月～2019年6月

私は、豪多文化主義政策への興味から、関連授業の多いこの大学を選びました。ここでは授業や生活の様子を主に話そうと思います。授業は頻繁に発言が求められ、グループワークやレポートが短期間に課されます。従って勉強は大変ですが、遊びと勉強の切り替えは明確で、休みは皆でビーチに行きます。また、留学生も就労が可能で、私を含め多くの学生がインターンシップやアルバイトに励みます。街の人口はアジア系が多く、アジア系のお店が目立ちます。



私自身の留学生活は素晴らしい、皆さんにも是非お勧めですが、感じるメリットやデメリット、不安も各々あるはず。それらと向き合い、情報収集の上で納得の留学をして下さい。一度やると決めたらどんな形でもやり通す気持ちが大切です!頑張ってください。

USA



ボールステイト大学

Ball State University



BALL STATE UNIVERSITY

基本情報

インディアナ州マンシーにあり、インディアナボリスから車で1時間程。約200を超える専攻を持つ総合大学。

環境	学生数	留学生
郊外	約20,000	約450
協定締結年	年間交換枠数	派遣実績累計
1998年	3名	44名

▶ 主な専攻

語学/人類学/心理学/歴史/ジャーナリズム/化学/生物/物理/経済/経営/マーケティング/会計/情報/教育/工学/建築/芸術/音楽/演劇/女性学・ジェンダー など

▶ アカデミック・スケジュール

Fall Semester

8月中旬～12月中旬

Spring Semester

1月上旬～5月上旬

交換留学要件

- ▶ **語学** TOEFL iBT79、又はIELTS6.5 達しない場合は、入学後、IEI（英語集中コース）での学習が義務付けられる。IEIでの学習にあたり、TOEFL iBT42点以上または TIELTS 4.5以上が必要。

Intensive English Institute (英語集中コース)

ノンネイティブの学生のための英語学習コースで、交換留学生で語学要件に達しない者は自動的にこのコースの履修から留学をスタートさせる。Fundamentalからレベル6までの7つのレベルに分かれており、入学直後にプレシメントテストを受けて、学習するレベルが決まる。

留学生生活情報

- ▶ **寮** 入学手続き時に申請し、キャンパス内の寮に入ることができる。（IEIのコースに入る場合も同様）基本的に二人部屋。
寮費：1学期約\$2,694(2人部屋) + ミールプラン(週10食)1学期約\$2,500 (プランによる)



先輩の声

E類 卒業 玉井美衣さん
留学期間 2018年8月～2019年5月



Osda nigada! これは "It's all good!" という意味のチェロキー語である。ボランティアトリップで訪れたテネシー州のネイティブアメリカンに教わった言葉だ。そこで現地の学生と寝食を共にした1週

間は、出会い、経験、全てが私にとってステキな思い出となった。大学では、授業や寮で知り合った様々な国籍の友達と一緒に旅行に行ったり、学習をしたり、かけがえのない時間を過ごした。私は、IEIと学部授業、一学期ずつ授業を受けた。IEIでは、先生方のサポートのおかげで、成績優秀賞を受賞することができた。学部授業では、毎日のように出される大量の課題に追われ、悪戦苦闘の日々だった。しかし、苦手克服のために選んだスピーチの授業のおかげで、今では恐れずに人の前に立って話すことができるようになった。専攻である多文化共生の授業では、周りの学生の意見にハッとさせられ、児童館ボランティアでは、教育における問題を目の当たりにした。長期留学というと不安や大変な面がたくさんあるが、それを乗り越えたとき、自分自身の成長を感じることができる。強くなりたいと思い臨んだ1年間のアメリカ留学は本当に私を強くしてくれた。そして、当たり前だが、自分次第で何でもできるということを実感している。今、留学するかどうかが悩んでいる人は、ぜひ挑戦してほしい。 It's all good!

カーセジ大学

Carthage College



基本情報

私立の4年制リベラルアーツカレッジ。ミシガン湖畔にあり、シカゴとミルウォーキーの間に位置する。少人数教育を特徴としている。
本学とは活発に交流があり、2018年度に交換枠数を2名から5名に増やしている。



交換留学要件

▶ 語学

TOEFL iBT78、又はIELTS6.0 達しない場合は受入不可となる場合がある。

▶ 寮

学部生のほとんどがキャンパス内の寮で暮らしており、留学生も入居できる。※寮費は2人部屋で年間約\$12,648(週14食込み)。(食事代はミールプランによる。)



キャンパス内の様子

先輩の声

B類英語 卒業 須田珠遥さん
留学期間 2019年8月～2020年5月

多文化共生の現状を実感すること、英語力の向上を目指してアメリカ留学を決めました。カーセジ大学はミシガン湖に沿って立っているため、毎日湖を見ながらキャンパスライフを送って清々しいです。日本語学部が充実している大学なので、日本に興味のある学生がたくさんおり、友達に困ることはありません。学生たちは日本に興味がありますが、ほとんどが大学から日本語を勉強し始めているので、日常生活は英語で会話して会話力を伸ばせることができます！安心してください！私は教育と多文化共生に関する授業をとりたかったので education, social work, woman & gender study, communicationなど様々な専攻の授業からのアプローチができました。学芸にはない専攻がたくさんあり、クラスではスタイルや授業態度など、文化の違いに初めは驚きましたが、自分の力を伸ばせる新たな環境であることは間違いありません。クラスサイズが小さく、ディスカッションに参加する機会がたくさんあります。大学はシカゴに近いので、週末は町に出て買い物したり、大学にあるジムで体を動かしたり、キッチンで料理をしたりと、充実しています。アメリカ留学に興味のあるあなた！
Why don't you go Carthage!



環境	学生数	教員:学生
郊外	約2,800	1:15
協定締結年	年間交換枠数	派遣実績累計
1996年	5名	33名

▶ 主な学部・専攻

社会学/哲学/国際政治/外国語/教育/経済/物理/化学/機械科学/美術/デザイン/音楽/看護 など

▶ アカデミック・スケジュール

Fall Term
9月上旬～12月中旬
Spring Term
2月上旬～5月中旬

ハワイ大学ヒロ校

University of Hawaii at Hilo



基本情報

公立のリベラルアーツカレッジ。ハワイ島の自然豊かな環境を生かし、海洋科学、地質学、天文学など、島のフィールドを活かした研究を行っている。ハワイ島最大都市のヒロに位置し、学生はハワイの他、各国から入学し多様性に富む。



交換留学要件

▶ 語学 TOEFL iBT61、又はIELTS5.5 達しない場合はESLで学習を義務付けられる。

English Language Institute

留学生向けの英語のコースを開講している。中級以上の3レベルに分かれる。

留学生活情報

▶ 寮 キャンパス内の寮に申請可能。又はキャンパス外の宿舎に入ることもある。※寮費は1学期で約\$4,921(週10食込み)。(食事代はミールプランによる。)



先輩の声

E類 卒業 新井光歩子さん (写真中央)
留学期間 2018年8月～2019年5月

私は、TESOL取得を目指し、またハワイの温暖な気候と心と体の健康に良さそうな雰囲気ひかれてハワイ大学留学を決めました。予想していた典型的なハワイ像とは異なり、ヒロでは、一年を通して雨が多かったです。しかし、きれいな鳥の声、澄み切った大きな空と、珍しい植物に囲まれた場所で、観光地として有名なキラキラしたハワイとは異なる、伝統的な美しいハワイを味わえます。車を持っているアドベンチャー好きな友達に、現地の人も知らないような滝や海に連れて行ってほしい貴重な体験をすることもできました。しかしハワイ大学には日本人が多いです。自分できちんと目標を設定して学びに来ないと、日本人と一緒にいるだけで、楽ですが成長はあまり感じられない留学になってしまうと思います。私や他の友達も、ローカルの学生グループ(BCM)に入り浸りました。どんな目標をもって留学するのにもよりますが、実用的な英語能力を高めるというのが一つの目標であれば、このようなグループに飛び込んで自分を強制的に英語に浸らせるのも一つの手です。ハワイ大の魅力は多すぎて伝えきれませんが、そのうちの一つは日本人と仲良くなってくれる優しいネイティブが多いことなので、ぜひネイティブのコミュニティに入っていくことを恐れず、留学だからこそハワイ島にいるからこそできることに挑戦してください！



環境	学生数	教員:学生
都市	約3,500	1:18
協定締結年	年間交換枠数	派遣実績累計
2002年	1名 (2025-26年度)	33名

▶ 主な学部・専攻

農業・林学・自然資源管理/人文/社会科学/自然科学/ビジネス経済/ハワイ研究 など

▶ アカデミック・スケジュール

Fall Semester
8月中旬 オリエンテーション
8月下旬～12月中旬
Spring Semester
1月上旬～中旬 オリエンテーション
1月中旬～5月中旬

ブリッジウォーター州立大学

Bridgewater State University



マサチューセッツ州ブリッジウォーターにある州立大学。教員養成のための専門校として全米で最も初期に創られた大学のうちの1つ。

環境	学生数	教員:学生
郊外	約10,000	1:17
協定締結年	年間交換枠数	派遣実績累計
2019年	2名	3名

▶ 主な学部・専攻

会計・経済/マネジメント/政治/心理学/教育/外国語/人類学/哲学/芸術/音楽/映像/航空科学/生物/化学/数学/地理 など

▶ アカデミック・スケジュール

Fall Semester
9月初旬～12月中旬
Spring Term
1月中旬～5月中旬

▶ 語学

TOEFL iBT61 又は IELTS6.0
達しない場合は受入不可となる

▶ 寮

交換留学生はキャンパス内の寮に入居が確約されている。寮費は年間約\$10,430+ミールプラン\$4,332。
※ミールプランは複数から選択可能。

▶ GPA

最低でも2.5以上、3.2以上が望ましい

セントラル・ワシントン大学

Central Washington University



ワシントン州エレンズバーグにある州立大学。135以上の専攻を持つ総合大学で、特に音楽、地質学、救命救急、物理学、教育学が有名。



環境	学生数	教員:学生
郊外	約10,000	1:20
協定締結年	年間交換枠数	派遣実績累計
2020年	1名	2名

▶ アカデミック・スケジュール

Fall Quarter
9月下旬～12月上旬
Winter Quarter
1月上旬～3月中旬
Spring Quarter
3月下旬～6月中旬

▶ 語学

TOEFL iBT71 又はIELTS6.0 達しない場合は受入不可。また、ESLプログラムはあるが有料で、この語学要件を満たした上で入学する学生を対象としている。

▶ 寮

キャンパス内には多数の寮があり、2800名程度の学生が寮で生活している。交換留学生の入居は確約されておらず、各自で申し込みが必要。
※寮費はミールプラン付きで年間約\$13,674～18,749(部屋タイプ・ミールプランによる。)

United Kingdom



ロンドン大学

東洋アフリカ研究学院

University of London, School of Oriental and African Studies(SOAS)



SOAS
University of London

環境	学生数	留学生数
都市	約6,000	約40%
協定締結年	年間交換枠数	派遣実績累計
2023年	5名	0名

アジア・アフリカ・中東の地域研究に特化した機関としては世界有数の規模を誇る。学生の約4割が留学生で、留学生のための英語コースや入学準備のFoundation Courseも数多く開講している。

▶ アカデミック・スケジュール

Autumn [Term1]
9月下旬～12月中旬
Spring [Term2]
1月上旬～3月中旬
Spring [Term3] (Examination term)
4月中旬～6月中旬

▶ 寮

交換留学生はキャンパス近くの寮に入居申請が可能。寮費は年間約£8,050程度。

▶ 語学

IELTS for UKVI 6.5以上(どの分野も6.0以上)又はTOEFL iBT95点以上(W=23, L=20, R=20, S=20以上)が必要。達しない場合は、事前の英語学習を義務付けられる(有料)。
※留学ビザ申請の際にIELTS for UKVI等英国政府が指定する英語試験のスコアが必要となる。

▶ GPA 3.3以上

Pre-sessional courses

語学要件を満たさない場合には不足しているスコアに応じて事前の英語学習を行う。学習期間中は申請をすればキャンパス近くの寮への入居が可能。
・8-week courses (7月～)
要件: IELTS 5.5(どの分野も5.5)以上、TOEFL iBT 85(どの分野も18)
期間: 7月中旬～9月中旬
授業料: £4,500※
・4-week courses (8月～)
要件: IELTS 6.0(W=6.0, その他=5.5)以上、TOEFL iBT 92(W=20, L=18, R=18, S=20以上)
期間: 8月中旬～9月中旬
授業料£2,810※
※授業料は2024.6時点。授業料に寮費は含まれていない。
(Pre-sessional courses)は交換留学期間に含まない。
学部授業期間中に留学生向けの英語の授業があり、通常の授業と平行して履修することができる。(無料)

Germany



ハイデルベルクの街並

トリア大学第二学部

Universität Trier Fachbereich II



基本情報

ドイツの南西、最古の都市と言われるトリアに位置する。地理的にフランスやルクセンブルクにも近く、国際化に力を入れている。

環境	学生数	留学生割合
都市	約13,300	11%
協定締結年	年間交換枠数	派遣実績累計
1997年	5名	18名

第II学部に属する学科

英米文学/ドイツ文学/日本学/古典文献学/言語データ処理学/メディア学/音声学/フランス文学/スラブ系文学/中国学

※協定は第II学部と結んでいるが、この学部以外の授業を履修することも可能。

【その他の専攻分野】
教育/哲学/心理/史学/政治/美術史/経営・経済/数学/コンピューターサイエンス/社会学/法学 など

※例年8月に1ヶ月程度、インターナショナルサマースクールが実施される。参加費およそ1,050€ (寮費込み)



▶ アカデミック・スケジュール

Winter Semester

オリエンテーション：9月下旬～

授業期間：10月中旬～2月上旬

Summer Semester

オリエンテーション：3月中旬～

授業期間：4月上旬～7月中旬

※オリエンテーションではドイツ語講座も開講される。参加費200 €

交換留学要件

- ▶ **語学** 授業やテストは基本的にドイツで行われるため、ドイツ語は中級（CEFR B1程度）以上が望ましい。（一部英語で行われる授業もある）

German Language Courses

通常のドイツ語のクラスと平行して、ドイツ語修得の為の授業を履修することができる。

留学生活情報

- ▶ **学生寮** 入学手続き時に申請することで入居が可能。寮費は月額約375€。

先輩の声

E類4年 黒田倫さん
留学期間 2018年9月～2019年2月

トリアは小さな街ですが生活しやすく、何度見ても素敵な観光地が多くある魅力あふれる都市です。トリア大学は丘の上であり、街の中心部からは少し離れていますが、だからこそメリハリがついた留学生活が送れたのではないかと思います。大学周辺の徒歩圏内に生活に必要なお店はそろっていますし、街へも学生証があれば無料でバスに乗って15分ほどで行くこともできます。学生証を得るためにお金を払わないといけません。市内のバスや一定区間の電車が無料になったり、観光地で割引に使えたりと、日常生活や旅行の費用が抑えられるので気軽に行動ができます。

またトリアはフランクフルト、ケルンといったドイツ国内の他都市へのアクセスもいい上、ドイツ国外へも行きやすいため異なる文化圏、言語圏を身近に体感することができます。数十分から数時間の移動でドイツ語とは違う言語、異なった環境に囲まれていることになるので、新鮮でありわくわくする反面、留学当初の未知だらけの不安だった気持ちも思い出すこともあります。トリアは、そんな全く違う国、大きな都市から帰ってくると、とてもほっとできるような都市です。街の雰囲気や、人もあたたかく、“ホーム”と思えるようなトリアが今でも大好きです。



ハイデルベルク大学

Universität Heidelberg



基本情報

ドイツ最古の名門大学。研究総合大学で、国際化にも力を入れている。学芸大との交流も盛ん。

環境	学生数	留学生数
都市	約30,000	約6,000
協定締結年	年間交換枠数	派遣実績累計
1999年	5名	69名

▶ アカデミック・スケジュール

Fall/Winter term

ドイツ語準備コース：9月初頭～末
オリエンテーション：10月初頭
授業期間：10月中旬～2月上旬

Spring/Summer term

ドイツ語準備コース：3月初頭～末
オリエンテーション：4月初頭
授業期間：4月中旬～7月下旬

▶ 主な学部・専攻

バイオサイエンス/化学・地球科学/数学・コンピューターサイエンス/哲学/語学/神学/法学/行動文化学/経済・社会科学/薬学 など



交換留学要件

- ▶ **語学** CEFR B2以上が望ましい。

ドイツ語の学習

International Study Centerで学期の開始前に1ヶ月のドイツ語準備コースがあり、交換留学生は無料で受講できる。また、同センターで学期中もドイツ語の授業が開講されており、他の授業と平行して受講が可能。

留学生生活情報

- ▶ **学生寮** 交換留学生は学生寮への入寮が確約されている。いくつか種類があり、多くの場合が個人部屋でシャワーやキッチンを数名でシェアするタイプ。料金は月270～400€程度。

先輩の声

修士課程2年 水上裕貴さん
留学期間 2019年3月～2020年2月

私は大学院にてドイツ観念論という哲学分野の研究をしています。そこで本場ドイツ、中でも哲学の名門として有名なこのハイデルベルク大学への留学を決めました。



最初の半年は語学の授業を中心に、いくつか留学生向けの比較的分かりやすいドイツ語で行われる授業を受講しました。そして残り半年は正規の学生が受講するような哲学の講義を受講しました。また幸運にもルームメイトが哲学科の院生だったため、キッチンで会うたび、多くの議論を交わしました。週末や長期休暇時には、他のヨーロッパの国々や中東、アフリカなどを積極的に訪れ、異文化に触れながら価値観を変化させ視野を広げることができました。安価で簡単に他国を訪れることができるのもヨーロッパ圏への留学の魅力のひとつでしょう。ハイデルベルクは日本からの観光客の多さが物語っているように、大変キレイで治安も良く暮らしやすい街です。また大学にはドイツ国内にて一番レベルが高いと言われる日本語学科もあるので、困った時には助けてくれます。留学中は思いもよらない体験や出会いの連続です。留学をして後悔したという人はいません。ぜひハイデルベルク大学にて人生の転機となる夢のような生活を過ごしてみてください。

フリードリヒアレクサンダー大学 エアランゲン・ニュルンベルク

Friedrich-Alexander-Universität
Erlangen-Nürnberg



基本情報

総合大学で、265の講座が開講されている。英語で学位取得が可能なコースなども設置され、国際化に力を入れている。

環境	学生数	留学生数
都市	約40,000	約4,000
協定締結年	年間交換枠数	派遣実績累計
2005年	3名	15名

▶ 主な学部・専攻

人文/社会科学/言語/教育/哲学/神学/ビジネス・経済・法学/薬学/生物/化学/地理/工学/情報 など

▶ アカデミック・スケジュール

Winter Semester

オリエンテーション：10月上旬～
※語学準備コースを受講する場合は9月
授業期間：10月中旬～2月末

Summer Semester

オリエンテーション：4月上旬～
※語学準備コースを受講する場合は3月
授業期間：4月中旬～6月末



交換留学要件

- ▶ **語学** CEFR B2以上が望ましい。(申請時にドイツ語能力証明書の提出が必要。)

ドイツ語の学習

FAU language centreで開始前に3週間のドイツ語準備コースがあり、400€で受講可能。また、同センターで学期中もドイツ語の授業が開講されており、こちらは無料。他の授業と平行して受講することができる。

留学生生活情報

- ▶ **学生寮** 大学周辺の宿舎へ申請可能だが確約はされていない。
※月額250～600€

先輩の声

2020年3月修了 中村友里香さん (写真右)
留学期間 2018年4月～2019年2月

私がフリードリヒ・アレクサンダー大学(FAU)に留学を決めた理由は、音楽を学ぶ環境が大変整っていたからです。私は主に「教会音楽学部」と「音楽教育学部」で学んでいました。



最も印象に残っている授業は、毎週30分間の音楽の個人レッスンです。先生は私が理解できない時には辞書を使いながら、諦めずに熱心に指導して下さりました。先生が教えてくださったドイツ歌曲の奥深さや声との向き合い方は、今も私の支えとなっています。また私は、学業の傍らワイマールでオペラ公演に出演しました。自分だけが拙い言葉と話している状況でつらい時もありましたが、この経験から恥をかくことを恐れず挑戦する姿勢や、優しくしてくれた人々の心の豊かさなど、多くのことを学ぶことができました。また、奨学金プログラム「トビタテ！留学JAPAN」を通して出会えた友人達とも、留学中に互いに励ましあうことができました。FAUは教育学部が大変充実しています。音楽のみならず、数学や社会など、学芸大学にある学部はほぼ揃っているため、皆さんに大変お薦めの大学です。FAUに留学する仲間が増えることを楽しみにしています！

ハンブルク大学 アジア・アフリカ研究所



Asien-Afrika-Institut der Universität Hamburg

基本情報

ベルリンに次ぐドイツ第二の都市ハンブルクに位置する総合大学。アジア・アフリカ研究所は人文学部に属し、日本・中国・東南アジアなどの言語や文化に関する部門がある。

環境	学生数	留学生
都市	約43,000	約5,000
協定締結年	年間交換枠数	派遣実績累計
2008年	2名	15名

主な学部・専攻

法/経済・社会学/医学/教育・心理・スポーツ/人文 など
※アジア・アフリカ研究所以外の授業も履修可能

アカデミック・スケジュール

Winter Semester

10月中旬～2月中旬

Summer Semester

4月中旬～7月初旬



交換留学要件

語学

学部授業の履修には、ドイツ語中級（CEFR B2）以上が望ましい。

入学後は留学生が受けられるドイツ語の授業もある。

留学生生活情報

寮 寮、又は一般家庭や学生アパートへの入居となる可能性もある。寮は月300～450€程度。



ハンブルク中央駅

先輩の声

B類社会 4年 四方田実希さん
留学期間 2019年10月～2020年3月

「留学」と聞いて、「外国の言語や文化について学ぶこと」が頭に思い浮かぶ人は多いのではないのでしょうか？

かく言う私もこのうちの一人でした。しかし、ハンブルク大学へ留学し、ドイツで日本語を学ぶ学生とコミュニケーションを取るなかで、留學生生活が日本語や日本文化について、国外の視点から改めて考えるとても貴重な機会になっていることに気が付かされました。また、ハンブルク大学には様々な地域からの留學生がおり、大学寮のフラットメイト、留學生向けのドイツ語の講義のクラスメイト等、日本学科以外の学生とも関わりを持てる機会がたくさんあります。様々なバックグラウンドを持つ人々と関わることは、語学学習の意欲につながるだけでなく、私にとって、自らの持つ固定観念と向き合う大切な時間になっています。ハンブルク大学への交換留學生は、充実したドイツ語学習プログラムに参加できるだけでなく、日本学科で開講されている日本語の授業にサポーターとして参加することもできます。留學生生活で何をするかは十人十色で、「外国の言語や文化について学ぶこと」だけが全てではないと私は思います。少しでも留学に興味のある方は思い切って挑戦してみたいかがでしょう！



ミュンヘン音楽・演劇大学

Hochschule für Musik und Theater München



基本情報

バイエルン州ミュンヘンにある州立大学。ドイツにおける最大規模の音楽・演劇大学の一つである。

環境	学生数	留学生
都市	約1,200	約500
協定締結年	年間交換枠数	派遣実績累計
2023年	2名	0名

主な学部・専攻

音楽 など

※本学からの派遣学生は音楽学部の授業を履修する。

アカデミック・スケジュール

Fall Semester

10月～3月中旬

Spring Semester

3月中旬～9月

※Fall Semesterからの留学のみ可

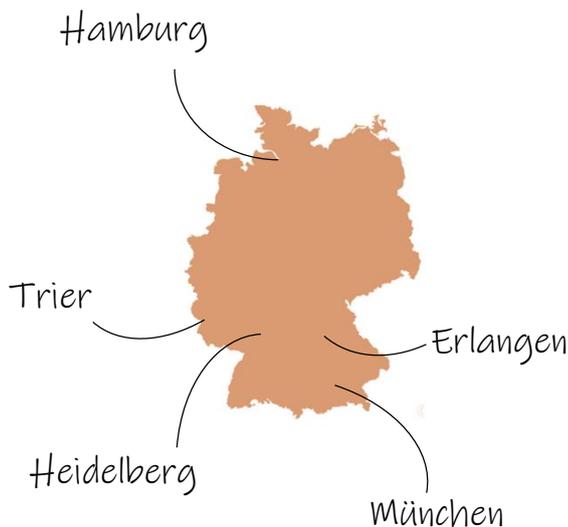
交換留学要件

派遣対象は、音楽選修・専攻・コース、音楽教育サブプログラムの学生。

語学

学部授業の履修には、ドイツ語中級程度以上が望ましい。

入学後は留学生が受けられるドイツ語の授業もある。



France



オルレアンの街並

パリ・シテ大学 (旧パリ大学) Université Paris Cité



基本情報



パリ・ディドロ大学等が統合し2019年にパリ大学に、その後名称変更をし、パリ・シテ大学となった。国内最大級の規模を誇る総合大学で、多様な専門分野を包括する。

環境	学生数	教職員数
都市	約63,000	約12000
協定締結年	年間交換枠数	派遣実績累計
2016年	2名	5名

▶ 主な学部・学科

本学からの学生が履修希望することできるのは、Faculty of Humanities and Social Sciences及びFaculty of Sciencesの授業です。

▶ アカデミック・スケジュール

First Semester
9月初旬～1月末
Second Semester
1月上旬～6月末

交換留学要件

▶ 語学

CEFR B2以上
(DELFB2, DALF C1/C2, TCF B2以上)

※多くの授業がフランス語で開講されているが、英語で開講されている授業もある。英語の授業を履修する場合は、フランス語のスコアは不要だが、IELTS5.5、又はTOEFL iBT 90が必要。

French as a foreign language (FLE)

通常の授業と平行して、フランス語修得の為の授業を履修することができる。(1学期上限2クラスまで)

留学生生活情報

▶ 寮

入学手続き時に申請できるが、交換留学生全員分は確保されていない。寮に入れる場合もあるが、自分でアパートを借りて住む学生も多い。
※寮の場合月額300～400€

先輩の声

修士2年 木村 柚紀さん
留学期間 2019年9月～2020年6月
(パリ・ディドロ大学へ留学)

この大学に決めた理由は、フランスで講義を受けたいと思ったこと、芸術に関する恩恵を大いに受けられること、ニュースで見るパリを自分の目で見てみたいと思ったことです。実際に、大規模ストライキでは市民生活への影響を実感しましたし、学部や学年の枠を超えて授業を選択できたことはとても良かったです。履修を決めるときに色々な授業に出てみると面白いです。講義の時間数や方法は学部によるので、そうして自分に合う授業を見つけるのが一番だと思います。課外では日仏協会と交流をしたり、友人とイベントやカフェに出かけたりと、私なりの方法で留学生活を楽しめました。幸いにも、差別されたと感じたことはほぼありませんでした。住居が13区内だったこともあり、生活していてアフリカ系やアジア系の方に話しかけられたことの方が印象的でした。言葉が完璧でなくても民族が異なっている、自分を含めた皆がこの国に生きている、ということを感じられたからです。初めてフランスに来たとき、私は自由を感じました。自由に選択できる環境で何を優先するのか、みなさんはフランスで何をを感じるのか、私はとても気になります。ぜひ心の赴くままに留学をしてみてください。



国立東洋言語文化大学 inalco

INALCO

基本情報

パリ市内にある国立の外国語大学。100を超える言語・文化の専攻を持つ。中でも日本学部はヨーロッパ最大の日本学研究センターである。

環境	学生数	日本学部学生数
都市	約20,000	約1,000
協定締結年	年間交換枠数	派遣実績累計
1997年	4名	32名

主な専攻

中欧、東欧、アジア、オセアニア、アフリカ、南北アメリカ大陸の言語及び、これらの地域の地理、歴史、制度、政治、経済、社会

アカデミック・スケジュール

Fall Semester

9月中旬～1月中旬

Spring Semester

1月下旬～6月上旬



交換留学要件

語学

交換留学生は以下の3つのコースから語学力や希望する学習内容に応じて選択する。

Language and civilization courses: B1
Professional Track courses: C1
French Language courses: 語学要件無

留学生活情報

- 寮 大学のキャンパスの外に数は限られるが宿舍の提供があり、申請すると入居できる。月額420～600€。

先輩の声

E類4年 浦谷 彩愛さん
留学期間 2019年9月～2020年6月

私は、フランス語をしっかりと学びながらそれ以外の学びや活動も充実させたいと思い、大きな都市にあるイナルコ大学への留学を決めました。イナルコ大学で学ぶ中で強く実感するのが、フランス語を学び、使うための環境が整っているということです。イナルコ大学は留学生向けのフランス語の授業がとても充実しています。自分のレベルや必要に応じて、リスニングやスピーキングなどの4技能だけでなく文法や発音などの授業も万遍なく受けることができます。授業以外にも、現地の学生とペアを組んで勉強したり、現地の学生との交流の場が多かったりなど、フランス語を使ってやりとりをする機会が多くあります。また、日本語や日本に興味をもっている学生がとても多く、よく一緒に日本食を食べに行ったり、宿題を手伝い合ったりしています。観光地としてとても有名なパリですが、パリの街は住んでみると景色が本当に違って見えると思います。パリでの留学生活は、楽しいこと、辛いこと、様々なことがありましたが、そのすべてが、留学してみないとわからないことばかりでした。みなさんの留学中にも本当にいろいろなことがあると思いますが、自分を大切に留学生活を楽しんでください。



オルレアン大学

université d'orléans



基本情報

芸術、人文社会科学、経済、工学など幅広い専攻を擁するフランスで最初の大型総合大学。パリから南に130キロ、フランス中部のオルレアンに位置する。

環境	学生数	日本学部学生数
地方都市	約21,000	約2,300
協定締結年	年間交換枠数	派遣実績累計
2016年	2名	5名

主な学部

法学・経済・経営/文学・言語・人文/スポーツ科学・体育/理学

アカデミック・スケジュール

Fall Semester

9月上旬～12月下旬

Spring Semester

1月上旬～5月上旬



交換留学要件

- 語学 CEFR B2以上
※ Institut de Françaisでフランス語を勉強する場合は、秋学期開始はA1、春学期開始はA2が必要。

Institut de Français (語学学院)

交換留学生は、フランス語修得の授業を無料で受けることができる。クラスはレベル別に5段階。(テストの成績次第で上級のクラスに上がることもできる)

留学生活情報

- 寮 キャンパス内の寮か、ホームステイを選べる。寮は1学期1,065€～2,515€、ホームステイは朝夕食付きで1学期1,800～2,970€。

先輩の声

E類4年 中山 聖彦さん
留学期間 2018年9月～2019年6月

僕がオルレアン大学を志望した理由は、自然豊かな環境で学びたいと思ったからです。東京の新宿、パリのような人混みが苦手でした…でも、パリの主要駅まで電車で1時間で行ける、アクセスの良い綺麗な街です。世界遺産のロワール川のほとりで昼間はカフェを飲みながら読書したり、ランニングしたり、夜はパーティしたりと、治安の面も比較的に安全です。『オルレアンの乙女』と呼ばれるジャンヌ・ダルクの聖地として有名で、4月下旬ごろから祭りで街が賑わいをみせます。僕は文理学部にあるInstitut de Françaisでフランス語の授業を履修しています。IDFでは文法などが基礎から学べ、添削、会話の練習など、親身になってくださる先生方もいらっしゃいます。また同じ留学仲間も色々な国からやってきます。移民もいます。意見が合わなくて授業中、議論から口論になったこともあります。しかし色々な人に出会えたことで、日本や主要海外のニュースでは得られない事実、国ごとの価値観の違いを目の当たりにし、たくさんの経験ができました。オルレアンは大きな観光地ではありませんが、ゆっくり勉強したい学生にはオススメです。700年以上の歴史のあるオルレアン大学に是非！



グルノーブル・アルプ大学

Université Grenoble Alpes



先輩の声

E類 4年 橋田武知さん
留学期間 2019年9月～2020年3月

僕が留学先をグルノーブルアルプ大学にした理由はフランス語を学ぶだけでなく、自分の専門である社会学を学ぶことができる為です。



グルノーブル大学では、様々な分野の授業が開講されており、所属の学部に関係なく、授業を受けることができます。また、フランス語を学ぶことができる、言語学校もあり、希望すれば、フランス語も学ぶことができます。また、日本について学ぶ学科もあり、その学生たちとタンドム学習することも可能です。授業は基本的にフランス語で開講されています。他の国からの留学生も大変多く、たくさんの交流が期待できます。また、グルノーブルはスポーツが盛んな街で、バスケットボール、空手等のスポーツの授業も履修することができます。山に囲まれた街であり、週末にはスキー、ハイキング、スケート等もすることができます。グルノーブルは都会ではなく、山に囲まれ、治安についてもほとんど心配する必要はありません。また、パリには電車で約3時間で行くことができ、バカンスの際には気軽に遊びに行けます。グルノーブルの近くにはアヌシーやリオン、マルセイユなどもあります。語学力が心配という人でも、サポートがたくさんあり、十分に楽しめると思いますので、留学先として強くお勧めします。

基本情報

フランス南東部にあるアルプスの都グルノーブルにある国立の総合大学。過去にオリンピックが開催された土地でもあり、スポーツ領域も盛ん。

環境	学生数	教職員数
地方都市	約45,000	約5,800
協定締結年	年間交換枠数	派遣実績累計
2017年	2名	1名

交換留学要件

▶ **語学** CEFR B2以上が望ましい

French course (FLE)

留学生向けのフランス語の授業があり、通常の授業と平行して履修することができる。

留学生生活情報

▶ **寮** 申請すれば基本的に入寮可能。寮費は部屋によるが月額172～850€。



▶ 主な学部

建築/美術・文学・言語/経済・法・ビジネス/工学/経営/人文・社会科学/政治学 など

▶ アカデミック・スケジュール

First Semester

9月～12月/1月

Second Semester

1月/2月上旬～5月/6月

トゥールーズ・ジャン・ジョレス大学

Université Toulouse - Jean Jaurès



基本情報

フランス南部のトゥールーズにある国立大学。世界の多数の大学と国際協定を結んでおり、多くの留学生を受け入れている国際色豊かな大学である。日本語学科を有する。

環境	学生数	留学生
郊外	約30,000	約4,000
協定締結年	年間交換枠数	派遣実績累計
2023年	2名	0名

交換留学要件

▶ 語学

CEFR B1以上
※DEFLEでフランス語を勉強する場合は、秋学期開始は特に要件がなく、2学期開始はA1が必要。

DEFLE

交換留学生は、フランス語修得の授業を無料で受けることができる。クラスはレベル別に5段階。

留学生生活情報

▶ 寮

申請すれば基本的に入寮可能。寮費は部屋によるが月額350～600€。

▶ 主な学部

歴史/芸術/考古学・外国語/外国文学/外国文明・文学/哲学/音楽・心理学・科学/宇宙/社会

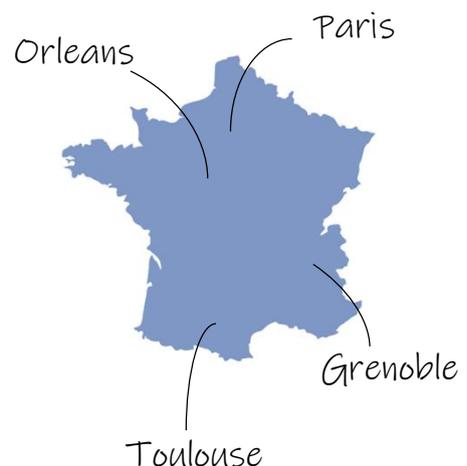
▶ アカデミック・スケジュール

First Semester

9月中旬～1月上旬

Second Semester

1月中旬～5月下旬





Mexico

チアパス州立芸術科学大学

Universidad de Ciencias y Artes de Chiapas

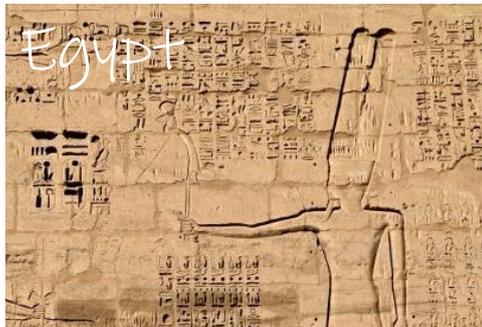


メキシコ東南、グアテマラに接するチアパス州にある州立の総合大学。中でも芸術学科との交流が深い。



環境	学生数	教職員数
地方	約8,000	約800
協定締結年	年間交換枠数	派遣実績累計
2013年	2名	1名

語学：
スペイン語は中級以上が望ましい。



Egypt

アスワン大学

Aswan University



エジプト南部の都市アスワンに位置する。教育学部の他、文系理系で18の学部を持つ総合大学で、日本語学科を設置している。



環境	学生数	教員数
地方	約25,000	約1100
協定締結年	年間交換枠数	派遣実績累計
2018年	派遣停止中	0名

語学：
授業はアラビア語で行われるため、アラビア語を習得していることが望ましい。

準英語圏

準英語圏とは、母語はそれぞれに異なりますが、高等教育において全て又は多くの授業が英語で行われている国・地域を指しています。



Poland

ヤギェウォ大学国際政治学部

Jagiellonian University, Faculty of International and Political Studies



ポーランド最古の大学で、ヨーロッパの中でも歴史ある大学の1つ。国を代表する数多くの知識人を輩出している。

環境	学生数	留学生数
都市	約43,000	約7,500
協定締結年	年間交換枠数	派遣実績累計
2014年	2名	11名

▶ 主な学部・専攻

ヨーロッパ研究/
国際関係論/地球科学/
医学 など

▶ アカデミック・スケジュール

Winter Semester
10月頭～1月下旬

Spring Semester
2月中旬～6月中旬

※ Spring termから1年間の留学も可能ですが、間に3ヶ月の夏休みを挟むため、10月からの留学が推奨されています。

▶ 寮

留学生は大学の寮に入居可能。2～4人部屋でバスルームとキッチンが共用。寮費は月額 PLN560程度。

▶ 語学

英語の授業に参加し、議論、試験などを行うために、英語のレベルはCEFRのB2 (TOEFLiBT72以上、IELTS5.5以上) 相当を必要とする。ポーランド語は要件としない。

先輩の声

E類4年 渡邊美彩さん
留学期間 2019年2月～2020年2月

ポーランド第2の都市クラクフにあるヤギェウォ大学。世界遺産にも登録されている美しい景観の中に大学が点在していて、旧市街の中心や、ヴァヴェル城の麓、学生寮Zaczekの隣など、いずれも好立地でした。

旧市街を散策したり、ピスワ川沿いで休憩したり、お城に寄り道したりと、通学路の道草も楽しいです。ヤギェウォ大学には、西欧からの学生に加え、ロシア・ウクライナ・ギリシャ・ルーマニア・トルコ等、東側の学生も多く集まるのが特徴です。

西欧からみた歴史や社会について日本で学んできた一方、ヤギェウォ大学ではポーランドを通して見た隣国、欧州、世界を再構築できたのが非常によかった点です。

大学の外の世界では例えば、30を超える友人宅の訪問をしました。各家庭での衣食住の観察を通して、ポーランドの内なる多様性の発見がありました。

同じ一年でも留学の形は人それぞれで、周りの人は余暇時間に、現地の吹奏楽部に入ったり、日本ポーランド学生会議に参加したり、山やバルト海に行ったり、歴史を辿る旅に出たりと、それぞれ見たい世界を広げていました。私自身ポーランドでの留学は素晴らしい経験でした。

ぜひ自分と向き合って、夢中になれる世界に行ってみてください！





Sweden

ヨテボリの街角

ウメオ大学教養学部

Umeå University,
Department of Creative Studies



スウェーデン北部の都市ウメオに位置する。歯科学校を前身とし、現在は医学をはじめ社会科学、芸術などを含む総合大学へ成長した。

環境	学生数	留学生数
都市	約3,400	約750
協定締結年	年間交換枠数	派遣実績累計
2009年	2名	21名

▶ 主な学部・専攻

人文/美術/ビジネス/物理/化学/生物/薬学/経済/法学 など

▶ 寮

大学のキャンパス近くの寮に申請可能。1タームにつき SEK14,000~21,000 程度。

▶ アカデミック・スケジュール

Autumn Term
9月初旬~1月中旬
Spring Term
1月中旬~6月初旬

▶ 語学

授業で使用する言語でのコミュニケーションが十分であること。

先輩の声

A類国語4年 佐久川葉子さん
留学期間 2019年9月~2020年1月

ウメオ大学には教育、建築、経済など様々な学部があり、留学生もアジア、ヨーロッパ、アメリカと世界各国



から学びに来ます。留学生は全員、スウェーデン人は一部がキャンパス近くの寮に住んでおり、キャンパス外でも友達と通学路やスーパーで頻りに顔を合わせるため交流をもちやすい環境にあります。冬場は特に夜が長いのでパーティーやオーロラ観測会が催されることが多く、留学生同士でお喋りしつつ母国の文化や専攻分野に関して気軽に交流することができます。授業では自分の考えを友達や教授にプレゼンすることが日本にいる時よりも多く、自分の考えを深めるのは勿論のこと、友達の意見や文献に積極的に手を伸ばす良い契機となります。話しながら論考をまとめたり、友達のプレゼンを聞きながら助言や質問をしたりする力を伸ばす必要性を強く感じました。スウェーデン人も教授も周りには留学生も第一外国語として英語を習得しており母国語は別の言語であることが多く、だからこそコミュニケーションツールとしての英語を強く意識することを経験できました。正確さはあるに越したことはないのですが、正確さを求めるあまり失敗を恐れるのではなく、伝わる英語について考えるきっかけをくれたウメオでの留学に感謝しています。

ヨテボリ大学人文学部

University of Gothenburg,
Faculty of Humanities,



基本情報

芸術、教育、人文、IT、ビジネスなど8学部を擁する総合大学。ヨテボリにあり、国内で3番目に古い歴史を持つ。

環境	学生数	留学生数
都市	約31,700	約2,500
協定締結年	年間交換枠数	派遣実績累計
2000年	5名	87名

▶ 主な学部・専攻

2021年度から人文学部との学部間協定に移行しましたが、人文学部に加え教育学部の授業も引き続き履修を希望することができます。

▶ アカデミック・スケジュール

Autumn Semester
9月初頭~1月中旬
Spring Semester
1月中旬~6月上旬

交換留学要件

▶ **語学** ほとんどの授業は英語で行われる。語学要件は授業(コース)毎に定められているが、基本的に中級程度 (TOEFLiBT61又はIELTS5.5以上)の英語力が必要。

留学生活情報

▶ **学生寮** 大学にはいくつか寮があり、交換留学生はいずれかの寮に入居可能。寮費は1ヶ月につきSEK4000~7000程度。

▶ Swedish Language Courses

交換留学生は、スウェーデン語の授業を無料で受講することができる。レベルは1~4まであり、初心者でも受講可能。単位の取得はできないが、75%以上の出席で修了証が発行される。



大学の図書館

先輩の声

A類英語4年 加藤美桜さん (写真右)
留学期間 2019年9月~2020年6月

私は、多様性のある環境で個々を大切にすることを学びたいと思い、ヨテボリ大学に留学を決めました。



ヨテボリは、スウェーデン第二の都市であるため比較的栄えています。その一方、中心から離れると自然が溢れていて二面性を持つとても魅力的な街です。授業は留学生向けのものを受講するため、ヨーロッパ圏やアジア圏など幅広い人と関わることができます。授業頻度は、週に2、3回程度と少ないことが多いですが、文献を読むなど自宅学習が多く求められる傾向があります。部活やサークル というようなものはないため、自分で何かしら活動を見つけ授業の他にも取り組むものがあると充実した留学生活になると思います。また、日本語学科があるので日本に興味を持って現地の人と交流する機会もあります。そのコミュニティーでは、毎年沢山のパーティーが開かれるのでそこで仲を深めることもできます。海外の大学に行くということは、不安もありますし勇気がいることだと思います。しかし、自分自身と向き合い、新たな価値観に触れ、やりたいことだけに時間をかけることのできるかけがえのない時間となるはず。是非、人もあたたかくて素敵な街、ヨテボリで留学生生活を謳歌して下さい！

Tanzania



ダルエスサラーム大学教育学部 University of Dar es Salaam



基本情報

タンザニア最大の都市ダルエスサラームにある総合大学。日本の大学とも複数協定を組んでいる。

環境	学生数	教職員数
都市	約21,000	約2,300
協定締結年	年間交換枠数	派遣実績累計
2006年	派遣停止中	12名

教育学部の学科

特別教育室 体育科・スポーツ科学
教育基盤・教育管理および生涯学習
教育心理学およびカリキュラム研究

アカデミック・スケジュール

First Semester

10月下旬～3月初旬

Second Semester

3月下旬～7月下旬



交換留学要件

- ▶ **語学** TOEFLiBT61以上。授業は基本的に英語で行われるほか、現地の公用語であるスワヒリ語学習の授業もある。

留学生活情報

- ▶ **学生寮** 留学生は寮の提供あり。寮費は1学期400ドル程度。



(一番左) 2018年度派遣留学生今池悠太さん

Hong Kong



香港中文大学

The Chinese University of Hong Kong



基本情報

香港北部に位置し、8学部1研究科、70専攻を有する総合大学。多くの協定校を持ち、日本との交流も多い。

環境	学生数	留学生数
都市	約20,000	約4,000
協定締結年	年間交換枠数	派遣実績累計
1999年	3名	23名

主な学部・専攻

人文/経済/教育/工学/法/薬学/化学/社会科学 など

アカデミック・スケジュール

First Term

8月下旬～オリエンテーション
9月上旬～12月末

Second Term

1月上旬～オリエンテーション
1月上旬～5月中旬



交換留学要件

- ▶ **語学** 全体の約7割の授業が英語で行われる。英語の授業を履修するにはTOEFLiBT71又はIELTS6.0以上が必要。中国語の授業の履修について語学要件はなし。

- ▶ **GPA** 3.0以上

留学生活情報

- ▶ **学生寮** イギリス植民地時代の名残で、香港中文にはCollege制度がある。カレッジは全部で9つ。交換留学生もそのうち1つに所属し、そのカレッジにある寮で地元の学生達と共に生活する。

Chinese Language Courses

留学生は中国語（普通話）の授業を半期6単位まで履修可だが、日本人留学生は12単位まで履修が認められている。通常の授業と平行して履修できる。

South East Asia Philippine/Indonesia/Thailand/Vietnam



フィリピン教育大学 Philippine Normal University



基本情報

フィリピンの首都マニラの中心地にある国立教員養成大学。

環境	学生数	教職員数
都市	約6,000	約500
協定締結年	年間交換枠数	派遣実績累計
2006年	2名	6名

主な学部・専攻

幼児教育/初等教育/中等教育/情報教育/科学/数学/物理/生物/栄養学/歴史/英文学/数学/音楽/保健体育/学校心理/特別支援教育 など

アカデミック・スケジュール

2023-2024

Term 1 9月中旬～12月中旬

Term 2 1月初旬～4月中旬

Term 3 4月中旬～7月中旬



交換留学要件

- ▶ **語学** TOEFLiBT61以上。公用語は英語。

留学生活情報

- ▶ **寮** キャンパス内にあるPNU Hostelに入居可能。宿泊料は部屋のタイプにより1泊PHP200～600程度。
<https://www.pnu.edu.ph/hostel/>

先輩の声

E類4年 永田菜奈さん (写真左端)
留学期間 2019年6月～2020年3月

私は、「発展途上国での教育の現状を知りたい」と思い、フィリピン教育大学への留学を決めました。



「自分なら教育の現状を変えられるのではないか」と、漠然と思っていました。しかし、フィリピンのゴミ山を訪れた際、そのあまりの大きさに自分の無力さを思い知らされました。それと同時に、無力な自分でも出来ること出来ないか、もっと学びたい。と思いました。大学の授業の他に、日本語を教えるボランティアに参加するなど、フィリピンでしか出来ない経験を通して、「自分でも出来ること」のヒントを集めました。フィリピンと聞くと、治安が心配になりますが、フィリピン教育大学がある場所は、大学が多い地区で比較的治安も良く、また、それぞれの大学の門にはガードマンさんが常駐しているので安心して生活することができます。また、大学には留学生はほとんどいないため、授業は現地の学生の授業に参加する形になります。留学が終わる頃には構内を歩いていると色々なところから声をかけられるほど、たくさんの友達ができます。温かくて陽気なフィリピンの人々と、ゆったりと流れる時間を共に過ごし、あくせくしないで自分を見つめ直し、世界の味方を広げることが出来ました。みなさんも、世界を広げる1歩目を踏み出してみてください。

インドネシア教育大学

Indonesian University of Education



基本情報

高原で緑豊かなジャワ島西部バンドンに位置する国立教員養成大学。教育学部をはじめ7学部を有する。

環境	学生数	教職員数
都市	約39,000	約2,000
協定締結年	年間交換枠数	派遣実績累計
2015年	2名	4名

主な学部・専攻

幼児教育/初等教育/カリキュラム・教育テクノロジー/図書・情報科学/教育行政/教育心理・カウンセリング/ノンフォーマル教育/特別支援教育 など

アカデミック・スケジュール

Semester 1

9月初頭～12月中旬

Semester 2

2月初頭～6月中旬



交換留学要件

- ▶ **語学** TOEFLiBT61以上。また、同大学のUPI Language Centerでインドネシア語の授業の受講も可能。(有料)

留学生活情報

- ▶ **寮** 希望者はインドネシア教育大学の日本語学科の教員が所有する宿泊施設に入居できる。月額16,000円程度。



授業風景

先輩の声

A類国際教育4年 東郷莉紗さん (写真中央)
留学期間 2018年9月～2019年6月

私は、日本語教育とインドネシア語の勉強がしたくてUPI (インドネシア教育大学) に決めました。でも、インドネシアへの留学が決まったと伝えたときのまわりの反応は、「おめでとう」よりも「なんで?」が多かったです。確かに学生の留学は、欧米圏が一般的でしょう。アジア圏の留学でも、英語が公用語となる国へ行く人が多いと思います。しかし私は、インドネシアを、UPIを留学先に選んで本当に良かったと思っています。本でしか知らなかった"イスラム文化"に肌でふれ、イスラム教徒でないことがマイノリティである環境に自分をおいたとき、「当たり前」はなににも通用しませんでした。しかし、だからといって差別されたことはなく、本当に生活しやすい街でした。盛り上がりがないクリスマス、断食中の授業、教授のSNSで配信される会話テスト…あまりにもたくさんの「え?」にあふれたバンドンでの生活は、とても愛しい日々でした。全く知らない言語をゼロから学ぶことに対し、不安がなかったといえは嘘になります。しかし、基礎の基礎からネイティブの先生に教えてもらえるなんてとても贅沢な環境だと思いませんか? ぜひたくさんの方にUPIで「え?」にあふれた留学生活を送ってもらいたいです。思いきってインドネシア留学、してみませんか?



シラパコーン大学

Silpakorn University



バンコクをはじめ3箇所にキャンパスを持つ。フィナーートの学校であった歴史から、芸術分野が盛ん。

環境	学生数	教職員数
都市	約21,000	約950
協定締結年	年間交換枠数	派遣実績累計
2000年	2名	3名

語学要件: タイ語を可能な限り習得しておくこと。タイ語が初級の場合は英語力 (TOEFL iBT61以上) が必要。GPA: 2.5以上

コンケン大学

Khon Kaen University



タイの東北地方にあるコンケンに位置し、22学部及び大学院を有する総合大学。日本語教員養成を行っている。

環境	学生数	留学生数
郊外	約50,000	約500
協定締結年	年間交換枠数	派遣実績累計
2015年	2名	1名

語学要件: タイ語又は英語 (TOEFLiBT 61が望ましい)

タマサート大学

Thammasat University



タイの首都バンコクにある国立総合大学で、国内で2番目に古い歴史を持つ。

環境	学生数	教職員数
都市	約36,000	約7,200
協定締結年	年間交換枠数	派遣実績累計
2000年	2名	4名

語学要件: タイ語又は英語 (TOEFL iBT61以上)
GPA: 2.8以上
対象: 学部生のみ

ベトナム国家大学ハノイ校

人文社会科学大学



ベトナム国家大学ハノイ校は、ベトナムを代表する国家大学群で、人文社会科学大学は14あるメンバー大学の1つ。

環境	学生数	教職員数
都市	約7,700	約530
協定締結年	年間交換枠数	派遣実績累計
2015年	3名	0名

語学要件: 英語で授業聴講するにはTOEFLiBT61以上必要

ベトナム国家大学ハノイ校

外国語大学



上記のベトナム国家大学ハノイ校のメンバー大学の1つ。国内トップクラスの日本語学科を有する。

環境	学生数	教職員数
都市	約7,100	約770
協定締結年	年間交換枠数	派遣実績累計
2015年	3名	0名

語学要件: 英語で授業聴講するにはTOEFLiBT61以上必要

チェンマイ・ラーチャパット大学

Chiang Mai Rajabhat University



タイ北部で最も権威のある教育機関のひとつ。教育、人文科学、社会科学、経営管理などの専攻を有する。

環境	学生数	教職員数
都市	約18,500	約1,100
協定締結年	年間交換枠数	派遣実績累計
2019年	2名	0名

語学要件: 英語中級程度が望ましい。(留学生はInternational Collegeでの英語科目を必ず履修する。タイ語の授業はタイ語を専攻している学生のみ履修可能)



Make your dreams come true!

中央2号館 3F 国際課短期留学係

042-329-7728

ryugaku2@u-gakugei.ac.jp